

事 務 連 絡
令和 8 年 2 月 12 日

関係各位

国立情報学研究所
学術基盤推進部学術基盤課
クラウド支援室

大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム 2026
「大学 DX 勉強会」のご案内

来る 3 月 18 日-19 日に開催される「大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム 2026」（広島大学 情報メディア教育研究センター主催、<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/aboutus/cloudsympo/sympo2026/>）において、標記勉強会を下記要領にて実施いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 目的・概要

国立情報学研究所が提供する「学認クラウド導入支援サービス」では、大学での DX 推進に係る取り組みを紹介し、情報交換や議論を通して大学 DX 推進に向けた課題を共有し、担当者のモチベーション向上に寄与することを目的として、「大学 DX 勉強会」を開催しています。第 12 回となる今回は、DX の取り組みについて、大学と事業者の立場から「ボトムアップ」をテーマにそれぞれお話しいただいて議論します。大学・研究機関の関係者および大学等への提案を検討中の企業関係者など、どなたでもご参加いただけます。

2. 開催日時

2026 年 3 月 19 日(木) 9:30-12:00

3. 会場（ハイブリッド開催）

・オンサイト：広島大学東千田キャンパス 未来創生センター 2 階 グループワーク室
（広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号）

交通アクセス：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai>

キャンパスマップ：https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai/map_sendai

・オンライン：参加申込みいただいた方に追ってご連絡差し上げます。

4. プログラム

[1] 講演（敬称略）

「マイクロ DX によるボトムアップ戦略」

高田 英明（長崎大学）

「やってみよう！みんなで育てる DX」

浅田 直哉、岩根 涼花（大阪経済大学）

「非情報系 DX 担当職員（デジタル ONE アンバサダー）による内製開発の取り組み」

木村 悠佑（香川大学）

「業務委託による大学常駐運用における DX への取り組み」

鹿子木 大介、吉崎 圭一（株式会社 NTT フィールドテクノ）

[2] ディスカッション

参加者全員で議論します。

5. 参加方法

オンサイトまたはオンライン参加をお選びいただけます。

当日の議論に参加したい方はオンサイトにお越しください。

6. 費用

無料

7. 定員

オンサイト：80 名

当日のお申込みも可能ですが、オンサイト及びオンラインの収容数が最大数に達した場合は入室できない場合があります。

8. 申込方法

以下の「参加申込み」よりお申し込みください。

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/aboutus/cloudsympo/sympo2026/>

9. その他

最新の情報は、以下のページをご参照ください。

大学勉強会：<https://cloud.gakunin.jp/universitydx/>

第 12 回：<https://cloud.gakunin.jp/universitydx/20260319/>

本勉強会に関する問合せ先：

国立情報学研究所

学術基盤推進部 学術基盤課 クラウド支援室

E-mail： cld-office-event@nii.ac.jp